

二十四節気 **啓蟄**

(3月5日)

七十二候 **桃始笑** (ももはじめてさく)

(3月10日)

**菜虫化蝶** (なむしちょうとなる)

(3月15日)

1 季節の移ろい 鶯が鳴きはじめました。時おり、オオタカの声も聞こえます。菜虫化蝶…森の周りでモンシロチョウにも出会える季節が到来！



**コゲラ** キツツキ科  
幹や枝で下から上に移動し、昆虫やクモを採食します。森を歩くと時折ドラミングの音（くちばしで幹をたたく音）が聞こえます。



**ジョウビタキ** (オス) ヒタキ科  
顔が黒く下面がオレンジ色はオス。メスは全体が灰褐色で腰から下がオレンジ色。冬鳥。もうじき北に渡って繁殖します。主に昆虫やクモを採食。木の実も食べます。



**アオサギ** サギ科  
主に魚類、両生類や爬虫類も食べます。日本で繁殖するサギ類の中で最大。



**ヒバリ** ヒバリ科  
ピーチュルピーチュル 空高く飛びながら鳴いていました。歩きながら草の実や虫を探して食べます。1号近隣公園の近くで撮影。



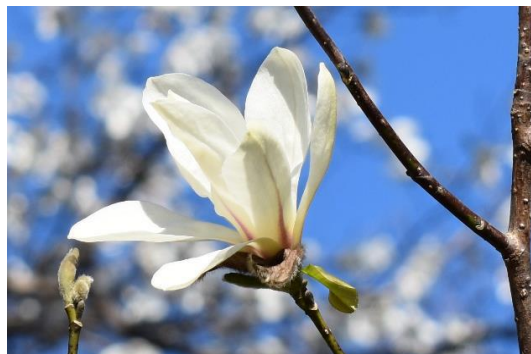
**キジバト** ハト科  
アップで見るとシックな装い。



**ヤブツバキ** ツバキ科  
冬の頃から咲いています。冬の森で、ヒヨドリなどの鳥にとっては貴重な蜜源だったことでしょう。



**キジムシロ** バラ科  
雌雄。筵は、わらやイグサで編んだ簡素な敷物。キジが座れそう?! 4~5月に黄色い花をつける多年草。



**コブシ** モクレン科  
山地や里山に自生。こんぶくろ池の上でも開花して春の訪れを告げます。花の下に、小さな葉を1枚付けます。



**イヌシデ** カバノキ科  
犬四手。垂れ下がる花序や果実の形が、しめ縄から垂れる四手に似ているのが名の由来とのこと。

♪ スプリング・エフェメラル ♪

木々が茂る前に咲き、葉が茂る頃には姿を消す...春だけ姿を現す春植物。エフェメラルは、はかない、短命な、といった意味ですが、スプリング・エフェメラルは、春の妖精♪とも訳されています。  
 春先に花をつけて生殖し、夏まで葉をつけ光合成で養分を作り蓄え、その後は地下で過ごします。種子で冬を越す一年生植物をスプリング・エフェメラルとは呼びません。  
 小柄で、球根や根茎を持ち、大きく華やかな花をつけるものが多いのが特徴。秋から新緑の季節まで林床が明るい落葉広葉樹林に適応します。  
 例) ユリ科:カタクリ アマナ  
 ケシ科:ジロポウエンゴサク、ムラサキケマン  
 キンポウゲ科:フクジュソウ、アズマイチゲ、ニンソウ



**アマナ** ユリ科  
 葉は大人の手の指ほどの長さ。日が当たると開く花。晴れていても午後には閉じてしまいます。  
 スプリング・エフェメラル ♪  
 明るい林内や、草地、田の畔でも見られます。



**ビロウドツリアブ** ツリアブ科  
 ビロウド吊蛇。からだはビロウド状。成虫の活動期間は3~6月と短期間。ホバリングしながらオオイヌノフグリの花の蜜を吸っています!!  
 翅は薄く動きが速くて写真にうまく映らなかったけれど、体の位置は安定しています。動きも軽やか。



**ナナホシテントウ**  
 テントウムシ科  
 アブラムシを食べます。成虫で越冬。



**ナガメ** カメムシ科  
 菜亀。アブラナ科の植物に集まります。成虫で越冬。



**キタテハ** タテハチョウ科  
 幼虫の食草はカナムグラ。ワタラセツリフネ草地でよく見かけます。成虫で越冬。つがいで飛んでいました。



**モンシロチョウ**  
 シロチョウ科  
 幼虫の食草はアブラナ科(タネツケバナなど)。蛹で越冬。



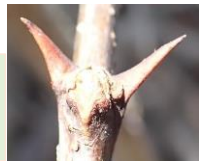
**カワラタケ** タマシヨレイタケ科  
 倒木に生えていました。春は、キノコもつややかに見えます。倒木は、キノコなどの菌類や細菌類に分解され、虫にも食べられて...土にかえってゆきます。

**トウネズミモチ** モクセイ科  
 地金堀南側の湿性環境でも数が増えています。環境省発行の「生態系被害防止外来種リスト」では「重点対策外来種」。  
 トウネズミモチ: 葉を日にかざしたとき、葉脈の主脈だけでなく側脈も透けて見える。果実が球形。  
 ネズミモチ: 葉を日にかざしたとき、葉脈の側脈は透けない。果実が楕円形。



2 ハリエンジュ (1本) の伐採 ワタラセツリフネ草地脇で、複数のハシバミが生えているエリア

**ハリエンジュ** マメ科 (別名 ニセアカシア)  
 やせた土地でもよく育ち成長が速く、地下茎からも生えます。緑化や砂防目的で植栽されてきました。養蜂の蜜源植物として利用されます。環境省発行の「生態系被害防止外来種リスト」では「産業管理外来種」。  
 葉の基部に対生の棘。



3 ズミ苗試験植栽 1号近隣公園 1号近隣公園にも複数のズミがあります。

園内のズミの実生から育てた苗を、園内に試験植栽しています。植栽にあたり、遺伝的に多様な子孫を残すよう配慮しています。

**ズミ** バラ科 日当たりのよい湿性環境を好みます。かつてはリンゴの台木として使われた植物。  
 レッドデータブック: 環境省; カテゴリー なし 千葉県; カテゴリー B 重要保護生物  
 千葉県にあることが珍しい植物です。

